

# forum かわあばん

発行：(一社)福井県建築士会 〒910-0854福井市御幸3-10-15(福井県建設会館) TEL(0776)24-8781/FAX(0776)24-9570  
登録番号：T1210005000262 E-mail: info@fukuiken-kenchikushikai.or.jp HP: http://www.fukuiken-kenchikushikai.or.jp/

## 令和6・7年度 監理技術者講習 開催のお知らせ



本講習は公益社団法人日本建築士会連合会が国土交通省より「監理技術者講習」の登録講習機関の認可を受け、福井県建築士会が開催するものです。本年度は右記の日程表のとおり開催します。特に、一級建築士、一級建築施工管理技士、一級電気工事施工管理技士、一級管工事施工管理技士等の建築工事分野でご活躍されている監理技術者を対象に、実務に役立つ充実した内容の講習を行いますので、この機会に多くの建築施工系監理技術者の受講をお願いします。

受講申込：随時行っています。

受講料：テキスト・講習修了ラベル代込、税込

・WEB申込み…9,500円/1名 ・郵送・窓口申込み…10,000円/1名

講義の内容：DVDによる講義+修了試験(計360分)行います。

申込み方法：日本建築士会連合会のホームページで「監理技術者講習」の申込ページをご覧ください。http://www.kenchikushikai.or.jp/

※企業一括申込み(2名以上)が可能です。詳しくは下記まで電話下さい。

問合先：(一社)福井県建築士会 TEL 0776-24-8781 まで

土木系の監理技術者の  
受講も可能です。

### ◆令和6年度監理技術者講習 日程表

開催地	開催日	会場
福井	2月5日(水)	第2演習室(定員12名)
敦賀	2月27日(水)	会議室(定員15名)

### ◆令和7年度監理技術者講習 日程表

開催地	開催日		
福井	4月2日(水)	6月4日(水)	8月6日(水)
	10月1日(水)	12月3日(水)	2026年2月4日(水)
敦賀	6月26日(水)	10月28日(水)	

福井会場/第2演習室(定員12名) 敦賀会場/会議室(定員15名)

### ◆会場所在地

【福井会場】福井県中小企業産業大学校(福井市下六条町16-15)  
【敦賀会場】プラザ萬象(敦賀市東洋町1-1)

建築士会が行う監理技術者講習の特色▶①建築に特化した実務に役立つ講習 ②わかりやすく利便性の高いテキスト使用 ③建築士会CPD単位6単位の付与 ④左記以外に建築士会CPD制度加入者の方は建築士会連合会のWEB問題回答でのCPD単位(2ヶ月に一度3単位取得可能年間最大18単位)が受講後5年間取得可能となります。

### お知らせ

#### 令和6年度 一級・二級・木造建築士定期講習

定期講習は建築士法により建築士事務所に所属する建築士が3年に1回必ず受講しなければいけないこととなっております。

令和3年度中に受講された方は、令和6年度中に受講する義務があります。未受講の方は建築士法違反になりますので、対象の方は必ず受講するようお願いいたします。

建築士会では下記のとおり開催します。

受講申込みは、原則として「インターネットによる受付」のみとなります。(公財)建築技術教育普及センターホームページにてお申し込みください。なお、パソコン・スマホ・タブレット等による申込みを行うことが出来ない事由がある方につきましては、福井県建築士会にお電話ください。

第2回 令和7年2月18日(火) (定員50名)

ところ：福井県中小企業産業大学校(福井市下六条町16-15)

受講料：12,980円 講義方式：DVD講習

※CPD単位が6単位つきます。昼食を用意しています。

### 専攻建築士更新・新規申請について

① 更新申請 2025年1月6日から2月28日の間にWEBにて申請願います

更新要件は、直近5年間のCPD60単位以上の取得が必要です。なお、専攻建築士認定後10年を超える方は、定期講習又は監理技術者講習のいずれかを受講し、6単位以上のCPD単位を取得することで更新可能です。ポートフォリオの追加もオンラインでできます。

② 更新料金

- ◎WEB申請 — 9,900円(税込、領域数に関係なし)
- ◎窓口申請 — 13,200円(1領域、税込)

③ 新規認定 建築士会窓口で

- ◎要件 ①免許取得後5年以上の実務経験  
②実務実績3件以上  
③直近1年間のCPD12単位以上(R6.12月末)
- ◎認定費用 17,600円(1領域、5年間分税込)

\*日本建築士会連合会サイトの専攻建築士申請から「登録更新申請操作マニュアル(WEB操作)」「登録更新申請へのアクセス」をご覧ください。

\*登録期限が切れてしまっている方もオンラインで申請できます。

\*カードの必要の方は上記の料金に2,200円プラスとなります。

令和6年度のWEBでの更新申請は2月28日(金)までに行ってください

## 石川県研修見学会

主催：福井県建築士会 福井支部

対象：建築士会 会員 非会員

と き：令和7年3月15日(土)

7:45集合～18:30ごろ解散

内 容：『金沢の都市の歴史と文化にふれる旅』

行 先：金沢市内(石川県立図書館、玉泉院丸庭園(呈茶サービス)、谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館ほか)

※詳細は、別紙スケジュールにてご確認くださいませ。

定 員：30名程度

参加費：【会員】5,000円、【非会員】7,000円

(※食事(昼食)代、呈茶サービス、各入館料のみ)

交 通：福井県建設会館集合、バス移動

締 切：令和7年1月31日(金)まで

申込先：福井県建築士会福井支部事務局 E-mail info@fukuishibu.com  
FAX 0776-24-9570 または、QRコード(申込みフォーム)にて  
問合先：福井県建築士会福井支部事務局 TEL0776-24-8781



令和6年度

## 既存住宅状況調査技術者講習開催



平成28年6月に宅地建物取引業法が一部改正され、平成30年4月から既存住宅の売買時に「既存住宅状況調査」の説明が義務付けられました。調査の実施は、登録機関の講習を終了した建築士のみ認められる新たな建築士業務です。今年令和3年度に資格取得された方の3年目の更新時期となります。下記のとおり更新講習1回と新規講習1回を計画しました。是非受講していただきますようご検討ください。

### 更新講習

CPD2単位(定員24名)

と き：令和7年1月22日(水) 13:30~17:00  
と ころ：福井県中小企業産業大学校 第1中教室  
受講料：Web申込…17,000円(税込)、郵送申込…17,600円(税込)

### 新規講習

CPD5単位(定員12名)

と き：令和7年2月13日(水) 9:30~17:00  
と ころ：福井県中小企業産業大学校 第2演習室  
受講料：Web申込…21,450円(税込)、郵送申込…22,000円(税込)  
申込方法：日本建築士会連合会HPよりお申し込みください。  
<http://www.kenchikushikai.or.jp>  
問 合 先：(一社)福井県建築士会 TEL 0776-24-8781まで

## 情報提供コーナー



- 既存建築物の増築等を行うとする場合、建築士が当該建築物の建築基準法令の規定への適合状況を調査するための手順、方法等を解説した「既存建築物の現況調査ガイドライン」が作成されました。詳細は国土交通省HPよりご確認ください。
- 「令和6年度建築基準法・建築物省エネ法 設計等実務講習会等」が公開されています。国土交通省HPにてご確認ください。  
[https://www.mlit.go.jp/report/press/house04\\_hh\\_001242.html](https://www.mlit.go.jp/report/press/house04_hh_001242.html)

【定期報告の必需品】

## 風速計、CO<sub>2</sub>測定器等貸出

会員 1,000円/日・非会員 3,000円/日

建築設備の定期報告に必要な、風速計(熱線式)、照度計、CO<sub>2</sub>測定器、非常灯引張棒の4点セットを会員特典付きにて、貸出開始致します。器具は全て日本製ですので安心して使用可能です。

利用の際は、建築士会福井支部事務局の方へお問い合わせ下さい。

TEL 0776-24-8781



my(EM7I)省エネ

## EMワイ省エネ設計事務所

- 所在地 福井県福井市板垣5丁目624番地
- TEL・FAX 0776-43-0585
- 携帯 080-6357-0894
- E-mail spew5m79@carol.ocn.ne.jp
- URL <http://myshoenesekkei-office.jimdo.com/>
- 担当者 代表 薬師 誠

### 業務内容

#### ■建築物省エネ法の係わる住宅・非住宅建築物の『省エネ計算代行業務』の専門の設計事務所

- ①非住宅建築物の適合判定又は届出申請の代行業務(モデル建物法・標準入力法による)
- ②住宅・非住宅建築物のCASBEE評価認証の申請代行業務
- ③住宅の長期優良・認定低炭素・ゼロエネ(ZEH)の計算及びBELS認証・「超省エネ住宅GX指向型」省エネ計算代行申請
- ④2025年4月法改正による「4号特例廃止」・「ZEH水準木造の構造基準変更」・「全ての建築物の省エネ適合義務化」で木造住宅建築物の構造計算(許容応力度も可)及び省エネ計算の代行申請業務

### 登録内容

一級建築士事務所 福井県知事 第い-1725号 既存住宅状況調査技術者 No.2018-037  
一級建築士 大臣登録 第160328号 CASBEE建築評価員 登録08130-25 省エネ登録適合性判定員 第24A-0194号

【「建築の言葉・言葉の建築」考⑩ - 建築家の言葉(4)-】

川本豊・廣瀬廣嗣・川端秀和・朝日海秀・市川秀和

## その時代の数寄屋建築 — 出江 寛『数寄屋の美学 待庵から金属の茶室へ』1996—

いずえ かん

出江 寛

数寄屋の美学  
待庵から金属の茶室へ

鹿島出版会

出江 寛

【数寄屋の美学 待庵から金属の茶室へ】  
鹿島出版会 1996

建築はその時代を反映してこそ面白いのである。その時代の政治、経済、ニーズ、美術、思想、技術、材料など、社会のありとあらゆる要素を反映しているからこそおもしろい。江戸時代には江戸時代の、明治時代には明治時代の建築があった。そして、現代の建築は現代という複雑な時代を反映していて、興味深いのである。数寄屋もまた、現代の数寄屋ができてこそ面白いのである。

出江寛『数寄屋の美学 待庵から金属の茶室へ』P141

出江 寛(1931-2024)の著作『数寄屋の美学 待庵から金属の茶室へ』は、伝統建築である数寄屋の美学や本質を現代建築に再解釈し、物質的、技術的な進捗とともに、数寄屋の本質が普遍的な価値を持ち続けることの重要性を提唱している。その第二章「伝統建築の美について」において出江は、千 利休(1522-1591)が1582年に考案した現存する最古の茶室「妙喜庵待庵」を解析し、「侘び寂びの精神」、「不完全さの美」、「余白の美」等の要素を取り上げ、数寄屋の本質である庶民性を指摘している。また、これらの美しい要素が現代建築にも応用可能なことを強調し、自然素材やシンプルな美の大切さを論じている。

出江が残した建築作品である「竹葉亭」(1989：吉田五十八賞)では、現代の素材である金属という工業製品を使用し、金属の持つ冷たさや精緻さを活かしながら空間の中に「侘び寂び」や光と陰による「陰影の美」を表現することで、数寄屋建築の新たな可能性を追求している。

素材の表情、空間の余白などの「美」の本質は普遍的でありながらも、その本質を現代的な素材や技術に適應させ、過去と未来を繋ぐ橋渡しとして数寄屋建築の可能性を感じる。

(川端 秀和/(株)hplus)